

ピオーラちゃん

社協は、地域福祉
（助け合いの地域づくり）に
取り組む団体です！

にいみ 社協だより

第106号

令和4年9月発行

発行：社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

〒718-0016 新見市金谷640番地の1 TEL(0867)72-7306 FAX(0867)71-2088
E-mail:syakyo-honsho-1@ex.city.niimi.okayama.jp URL:http://www.shakyo-niimi.jp

2022夏のボランティア体験

笑顔つなぐれ☆

～コロナ禍で わたしにもできるボランティア～



7月9日に、新見市地域福祉センターで、夏のボランティア体験を実施し、市内の中高生26名の参加がありました。

参加者はボランティアなどについての研修を受けた後、ボランティア体験として、「介護予防体操のDVD作成」と「新見産ひのきの玉みがきを行いました。

（詳しくは、2ページをご覧ください。）

2022 夏のボランティア体験

夏のボランティア体験は、中高生を対象に、ボランティア活動の機会を提供し、福祉活動に関心を深めてもらうことを目的に実施しています。

今年度は「介護予防DVD作成」と「新見産ひのきの玉みがき」に分かれてボランティア体験を行いました。



☆介護予防体操DVD作成☆

げんき広場にいみの藤本広平氏の指導のもと、介護予防を目的としたDVDの作成に挑戦しました。

参加者は二人一組になり「ストレッチ」「脳トレエクササイズ」「下肢エクササイズ」に分かれてそれぞれの練習を行った後、動きが伝わりやすいように、楽しく観てもらえるようにと工夫しながらビデオ撮影を行いました。

作成したDVDは、市内の高齢者施設に配布するほか、ふれあいいきいきサロンなどに貸し出しを行う予定です。

☆新見産ひのきの玉みがき☆

にいみ木のおもちゃの会代表藤本忠男氏の指導のもと、新見産ひのきの玉のやすり掛け体験と、初対面の人同士が交流するスキルを学ぶワークを行いました。

ひのき玉は、みがくことで香りや手触りが良くなり、リラックス効果があり、木の温もりを楽しむことができます。

中高生が丁寧にみがき上げたひのき玉は、高齢者施設に寄贈する予定です。



【参加者の感想】

- ・この活動が誰かの役に立つと思うと嬉しくなった。人の役に立てると、自分も嬉しいと学べた。
- ・ボランティアをすることは、見返りを求めるのではなく、楽しみややりがいなどを感じる気持ちが大切だと分かった。
- ・ボランティアをすることは、自分から動かないといけないということを考えさせられた。これからは、自分から行動できるようにコミュニケーションを大切にしていきたい。



災害支援活動のノウハウと豆知識



7月31日に、まなび広場にいみ小ホールで、災害ボランティア養成講座を行い、災害ボランティア登録者や、災害ボランティアに興味・関心のある方30名の参加がありました。

参加者は、講師の災害支援ネットワークNPOかけはし事務局の大森功資氏から災害ボランティアに関する基本的な知識や災害ボランティアの近年の動向、日常生活にも使える災害支援活動の豆知識を学びました。



大森氏からは、災害発生を予測するための情報ツールとして、気象庁が発表している「キキクル（危険度分布）」や「ナウキャスト（雨雲の動き）」の活用について紹介があったほか、被災された方のその後の生活を考えた復旧活動のポイントなど、たくさんの参考になるお話がありました。

また、体力に自信がない方や子どもでもできる被災地の支援についても紹介がありました。

— 参加者の声 —

- ▶ 令和元年の新見での災害を忘れてはいけないと思った。
- ▶ 被災してしまった後の具体的な処理の仕方、被災者の思いを大切に行動することなど、一つひとつが大切な豆知識となった。
- ▶ 災害時に備えて、人と人との繋がり、多職種とのネットワークの大切さを知った。
- ▶ 人が困っていれば、知らない人とも力を合わせて、社会貢献活動に意欲と熱意をもって積極的・自主的に参加したい。

本会では、平成30年7月豪雨災害や令和元年9月集中豪雨災害を教訓として、災害支援の体制整備に加え、市内の団体との協定締結や災害ボランティアの養成と登録を行っています。

この日の参加者のうち、13名が新たに災害ボランティア登録を行い、現在の登録者は63名となっています。

今後も本会では、市民の皆さまや関係団体と連携して、災害に備えた取組を行ってまいります。



“一人ひとり”を支える地域を目標として 支えあいの地域づくり研修会開催

7月6日に、まなび広場にいみ大ホールで、新見市民生委員児童委員協議会との共催により、支えあいの地域づくり研修会を開催し、民生委員・主任児童委員約100名の参加がありました。

今回の研修会は「ひきこもり」について正しい理解を広げ、その支援について考えることを目的として行い、初めに岡山県ひきこもり地域支援センターの葉山朝子氏から全国のひきこもりの実態や支援状況、家族やひきこもり当事者との関わり方についての講話がありました。葉山氏は、誰でもひきこもりになる可能性があることや、ひきこもっている本人だけでなく、その家族が孤立しやすい現状について紹介され、「行かせたい方向に引く支援ではなく、そっと背中を押すような支援が必要」と話されました。

続いて、岡山県ひきこもりサポーターの松久拓末氏による新見市内におけるひきこもりサポーターの活動紹介や、市内でひきこもり支援に取り組む関係機関の紹介がありました。参加者からは、「寄り添うことの大切さを感じた」「つながり続けることが大事。民生

委員活動に活かしていきたい」といった感想がありました。

本会では引き続き、地域住民の皆さまが安心して生活することができるよう、職員や関係機関の研修の機会を設けるとともに、暮らしに関するあらゆる困りごとへの相談に応じ、相談者に寄り添った支援を行ってまいります。



なんでも相談会

6月25日に、新見市地域福祉センターで、第8回なんでも相談会を開催し、31件の相談がありました。相談会では、相談者の抱える悩みや困りごとに対して、弁護士や司法書士、社会保険労務士、税理士、社会福祉士など市内外で活躍する様々な分野の専門家が無料で相談に応じました。また同日には司法書士の辻徹氏を講師として、継続に関する研修会も開催し、多くの方の参加がありました。

本会では今後も「なんでも相談会」を実施し、広く市民の皆さまの悩みや困りごとについての相談に応じてまいります。

次回は3月に開催を予定していますので、ご一緒お気軽にご相談ください。



私たちが相談に応じます。安心してご相談ください。



「にいみの町を良くするしくみ。」

赤い羽根共同募金にご協力ください

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、身近な地域で取り組まれる様々な福祉活動を応援しています。

今年度も10月1日から12月31日まで共同募金活動を行いますので、皆さまのあたたかいご理解とご協力をお願いします。



昨年度の街頭募金の様子

～令和3年度、新見市内では主にこのように活用されました～

地域福祉についての理解を広げるために

福祉大会の開催、福祉委員の設置・福祉連絡会、にいみあんしんカードの作成、社協だよりの発行

950,000円



福祉大会の様子

いつまでも安心して暮らせる地域をつくるために

地区ごとに高齢者を対象とした友愛訪問活動を実施
訪問件数延べ5,280件

2,100,000円

地域でふれあう場を増やし、孤立を防ぐために

市内72カ所で実施されたふれあいいきいきサロン活動への助成

407,600円



出前福祉教室の様子

ボランティアの心を育み、

やさしさあふれる地域をつくるために

- ・夏のボランティア体験の実施（中高生向けボランティア研修）
- ・ちょボラの実施（小学生向けボランティア研修）
- ・災害にも強い地域づくりワークショップの開催（災害ボランティア養成）
- ・傾聴ボランティア養成講座の開催
- ・出前福祉教室の実施

350,000円

無理なく楽しく地域を支える担い手を育てるために

無理しない地域づくり講座の開催

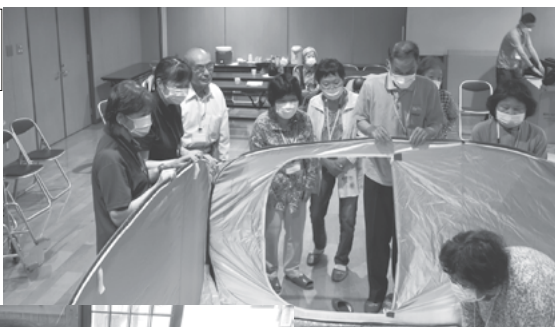
80,000円



無理しない地域づくり講座の様子

介護者の集い・くつろぎの家

避難所用の簡易
テントを体験



暑中はがき
作成の様子

「くつろぎの家」も同時開催しますのぜひご参加ください。

6月18日に、神郷地域福祉センターで、介護者のつどい・くつろぎの家を開催し、15名の参加がありました。

今回の介護者のつどいでは、市の危機管理室の職員から防災に関する講話があり、「防災ハザードマップ」の確認や、避難所で活用できる道具などについて知識を深めました。

午後からは、夢すき公園紙の館で、和紙の暑中はがきの作成を楽しみ、参加者同士の情報交換や日頃の介護疲れのリフレッシュを行うことができました。

今回は、10月29日(土)に新見市地域福祉センターで行います。要介護家族もご参加いただける「くつろぎの家」も同時開催しますのぜひご参加ください。

フードドライブ(食料寄付)へのご協力 ありがとうございました!

JAM山陽 全矢崎労働組合新見支部様ほか、市内外の個人・企業の皆さまから多くの食料品の寄付がありました。

この食料品は、暮らしに困っている方への支援などに活用させていただきます。誠にありがとうございました。



本会では、引き続きご家庭や職場で食べきれない食料品のご寄付を受け付けております。不明な点やお問い合わせは、新見市生活相談支援センター(88-6588)に気軽におたずねください。



寄付をお願いする食品

- ・長期保存でき、賞味期限が3カ月以上あるもの
- ・常温保存できるもの・未開封のもの
(例) カップ麺、インスタント食品、玄米など

フードドライブ寄付者紹介

(令和4年6月1日~7月31日)

- ・NPO法人フードバンク岡山・赤木幸夫
- ・前田五郎・小川環・岡山県栄養士会新見支部
- ・JAM山陽 全矢崎労働組合新見支部
ほか22件 254点(敬称略、順不同)

寄付ありがとうございました

令和4年6月1日から令和4年7月31日までに、本会本所・各支所に寄せられたご寄付について報告いたします。

(敬称略・順不同)

寄せられた寄付金は各種団体助成、友愛訪問事業、ふれあいいききサロンなどの福祉活動に有意義に活用させていただきます。

●香典返し

- (上 市) 戸田 恵造 [亡父 收]
- (唐 松) 段林 睦子 [亡夫 勝則]
- (高 尾) 宮澤 清志 [亡母 真砂美]
- (千屋花見) 柴田 省吾 [亡父 實]
- (神郷高瀬) 長谷 幸男 [亡父 美喜雄]
- (神郷高瀬) 四木 朝利 [亡父 修]
- (神郷油野) 大本 誠 [亡父 忠志]
- (哲多町花木) 安達 利延 [亡母 マスエ]
- (大佐小阪部) 磯田 有紀 [亡夫 孝雄]
- (大佐小阪部) 廣瀬 洋介 [亡母 綾子]
- (神郷高瀬) 廣瀬 洋介 [亡母 綾子]
- (西 方) 森本 幸榮 [亡夫 定男]
- (西 方) 森本 幸榮 [亡母 春子]
- (西 方) 吉國 正志 [亡父 寛士]
- (新 見) 森山 賢治 [亡父 寛士]
- (新 見) 岡崎 哲 [亡母 カズヨ]
- (新 見) 西谷 和司 [亡母 照子]
- (豊永佐伏) 家坂 敏子 [亡母 菊代]
- (哲多町本郷) 部屋 文男 [亡父 安弘]
- (哲西町上補代) 矢田 貝 誠 [亡父 安弘]
- (哲西町八鳥) 大塚 静枝 [亡父 唯敏]
- (哲西町矢田) 石迫 芳己 [亡夫 順二]
- (岡山市) 西村 憲 [亡叔父 欽仁]
- (岡山市) 西村 憲 [亡父 千壽志・本所取扱]
- (総社市) 浅沼 彰穂 [亡弟 上田勝廣・本所取扱]
- (大阪府吹田市) 西村 保弘 [亡父 頼雄・神郷取扱]
- (菅 生) 山谷 文女 [亡父 頼雄・神郷取扱]

●退院内祝い

- (菅 生) 山谷 文女



新見市福祉ボランティアの会
ひとり暮らし高齢者の
つどい 参加者募集

新見市福祉ボランティアの会は、地域住民の福祉の充実のために活動している団体です。

本会ではこの度、介護予防体操や健康に関する講話、ゲーム等を通して交流を行う「ひとり暮らし高齢者のつどい」を計画しましたので、ぜひご参加ください。

- 日時▶10月20日(木) 13:30~15:30
- 場所▶新見公民館
- 対象▶75歳以上のひとり暮らしの方、80歳以上の方
- 申込先▶新見市福祉ボランティアの会 事務局
☎72-7306
- 締切▶9月26日(月) (先着 20名)

外出する機会や集いの場が減る今だからこそ、顔を合わせて交流しませんか？
皆さまからの参加申込をお待ちしております。

相談所開設のお知らせ

各種相談について、秘密は厳守いたします。

心配ごと相談	
会場：新見市役所南庁舎	
10月19日(水)	9:00~12:00
11月16日(水)	9:00~12:00

法律相談(要予約)	
会場：新見市地域福祉センター	
10月19日(水)	10:00~15:00
11月16日(水)	10:00~15:00

法律相談予約先
☎0867-72-7306
社協 地域福祉推進課

にいきみ福祉大会

コロナ禍でも歩みを止めることなく、ふだんの暮らしを支えている地域の取組を広く市民の皆さまに知っていただき、多くの地域に広がっていくことをめざして、にいきみ福祉大会を開催します。

1 支えあい活動の取組発表

- ① 「連れのおて買い物に行こうやあ」(仮題)
(豊永地区買い物ツアーの活動紹介)
- ② 「心も体も元気に！老若男女の集いの場」(仮題)
(いきいき足立健康教室 活動紹介)

2 記念講演 「人生100年時代～まだまだこれから！～」

倉敷芸術科学大学客員教授 濱家 輝雄 氏



濱家 輝雄 氏
(元山陽放送アナウンサー)

と き 令和4年 **10月23日** (日)

13:30～16:00(13:00開場)

と ころ まなび広場にいきみ大ホール

申し込み方法

電話またはメール(番号・アドレスは表紙に記載)により、住所・氏名・電話番号を添えてお申し込みください。(申し込み締め切り 10月14日(金))

大会の詳細は、本会本所・各支所に設置またはホームページに掲載のチラシをご覧ください。

“笑顔”結びプロジェクト

第4弾

～あなたの想いを折り紙に込めて～

折り紙作品展作品募集!

見ているだけで笑顔になれたり、前向きになれるような折り紙作品を募集します!

おうち時間や仲間同士の集まりの時間を活用して、折り紙作品を作りませんか。

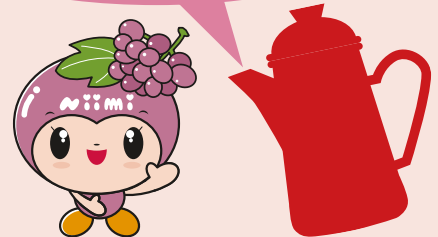


募集締切 ▶ 9月30日(金)

応募方法 ▶ 本会本所か支所へ持参するか郵送してください。応募のあった作品は上記の福祉大会会場に展示後、新見市地域福祉センター等に展示します。

※詳細は、本会本所または各支所に置いてあるチラシまたは本会ホームページをご覧ください。

ピオーラカフェ 開催のお知らせ



9月28日(水)13:30～15:30

場 所 ▶ 新見市地域福祉センター

内 容 ▶ 理学療法士による
認知症についてのお話
「からだをいっぱい動かそう」

参加費 ▶ 200円、申し込み不要

前号でお知らせした「生活福祉資金の特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)」は、申請期間が令和4年9月末日まで延長されました。